

新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 大西 俊 典



新年あけましておめでとうございます。

令和四年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の再拡大などにより、飲食業や宿泊業を始め、多くの中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして、大きな影響を受けた一年であったかと存じます。

日本政策金融公庫では、コロナ禍による経済・社会への影響に直面した中小企業・小規模事業者の皆さまへの支援として、新型コロナウイルス感染症特別貸付などの特別な融資制度を活用して、資金繰り支援に取り組ませていただきました。

また、こうした金融面の支援以外にも、組合や企業によるコロナ禍への取組事例やSNSの活用法、写真の撮り方などを特集した冊子の発行を行い、経営課題の解決に役立つ情報発信にも努めてまいりました。

これもひとえに、奈良県中小企業団体中央会さまをはじめとする、地域の関係機関の皆さまのご理解とご支援の賜物だと深く感謝しております。

新たな年は、コロナ禍により消費者のニーズがどのように変化していくか、需要の回復がどこまで進むのか、見通しを立てにくい状況下でのスタートとなります。また、旧年からの食料品・燃料などの原材料価格の上昇や最低賃金の引き上げ、人材不足による人件費の上昇も懸念される一方で、二〇二五年の大阪・関西での国際博覧会（万博）開催に向けた経済波及効果も期待されております。

先行きを見通しづらい中ではありますが、中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして、こうした環境変化に対応してゆくことがますます重要になってきております。

これらが新たなビジネスチャンスにつながる、奈良県経済を支えているとともに活力の源泉である中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして実り多い年となることを祈念しております。

日本政策金融公庫は今後も、奈良

県中小企業団体中央会さまをはじめとする地域の皆さまと連携・協力させていただきながら、地域の皆さまに身近な政策金融機関として、奈良県経済、ひいては日本経済の成長と発展のため、国の政策に基づいて、創業・新事業、事業再生・事業承継、ソーシャルビジネス、海外展開、農林水産業での新たな展開などへの支援にきめ細やかに取り組むとともに、セーフティネット機能を遺漏なく発揮してまいります。

また、皆さまの経営課題の解決のお役に立てるよう、コンサルティング機能の充実を図り、中小企業・小規模事業者の皆さまの事業の一層の発展に貢献できるよう微力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が奈良県中小企業団体中央会さま並びに会員の皆さま方にとりまして実り多い素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。